

# Acronis Backup Cloud

## 簡単操作と一元管理を実現する ハイブリッドバックアップ サービス基盤

Acronis Backup Cloudにより、参入コストを抑えたクラウドバックアップサービスの提供を実現します。短期間でサービス提供を開始できるため、市場に速やかに参入し、短期間で収益を生むことができます。

### アクロニスを選ぶ理由

Acronis Backup Cloudは、カスタマイズの自由度、費用対効果が高いサービス基盤であり、顧客のあらゆるシステムをバックアップし、任意のロケーションに復元することができます。

Acronis AnyData Engineを搭載したAcronis Backup Cloudにより、顧客は管理しやすく安全なクラウドバックアップサービスを利用できます。

- **簡単操作** — バックアップのステータスや履歴を含めた一元管理を実現する単一の管理画面を提供します。バックアップ対象にセルフバックアップモニタを搭載し、エンドユーザーがバックアップのアクティビティを確認・制御できます。
- **包括的** — 物理サーバーと仮想サーバー、PCやワークステーション、モバイルデバイスをサポートします。Microsoft Office 365®のメールボックスのバックアップが含まれます。サービス提供階層ごとに使用状況と請求のレポート作成が可能のため、バックアップサービス全体を包括的に管理できます。
- **安全** — 管理通信はSSLで暗号化され、転送中および保管中のデータがAES-256で暗号化されます。Acronis Cloudストレージは、ティア4に準拠して設計された全世界のSSAE-16認証データセンターに配置されています。

### 役立つサービスを素早く追加

Odinから発行されて5年目を迎える米国版『SMB Cloud Insights™』レポートによると、SMBクラウドサービス市場は11.4パーセントの複合年間成長率で成長し、2015年には252億ドルでしたが、2018年には349億ドルになります。クラウドサービスを推進する主な要因の1つは、オンラインバックアップやオンラインストレージなどの、Software as a Service (SaaS) が担うこととなります。

これにより、貴重な市場機会がもたらされます。中堅中小企業の経営者は、データの損失や破損が生じた場合に生じるリスクへの認識を深めています。また、Acronis Cloud、既存のインフラストラクチャ、Microsoft Azure®、Amazon S3®、他のサードパーティ製ストレージを利用できる導入が容易なソリューションにより、顧客は即座にシステムを運用できるようになります。短期間のうちに収益が増え、顧客満足度と顧客維持率が向上します。

営業を迅速に軌道に乗せるために、アクロニスは営業とマーケティングの販促資料やトレーニング、認定プログラムを提供しており、共同マーケティングのプロジェクトにも参加しています。

Microsoft Partner

Gold Application Development

### ACRONIS BACKUP CLOUDによるサービス プロバイダーのメリット

顧客にとって魅力的なバックアップサービスをポートフォリオに簡単に追加して、顧客満足度と顧客維持率を改善

顧客ベースを拡大し、段階的な収益増を実現

複数階層、マルチテナントのクラウドにより、必要なサービスを提供

顧客のサーバー、ワークステーション、モバイルデバイス、Office 365メールボックスのデータを保護

ハイブリッドバックアップにより競合他社サービスとの違いを明確化

Acronis Cloudストレージと自社ストレージ、Microsoft Azure、Amazon S3、または他のサードパーティ製ストレージを利用可能

アクロニスの実績あるAnyData Engine、長年にわたって培われたデータ保護の専門知識で安全性を保証

# 主な機能

## バックアップと復元の機能

- ローカルバックアップとクラウドバックアップの双方に対応
- 任意のプラットフォームに対するクラウドからのベアメタル復元
- VM Flashbackにより、VMware ESX(i)®とMicrosoft Hyper-V®(新機能)の高速増分復元に対応
- 選択したファイル、フォルダ、ボリューム、あるいはシステム全体のバックアップと復元が可能
- Windows®サーバ/デスクトップ/ノートパソコン、Linux®サーバ/デスクトップ、Mac OS X®のバックアップ
- Microsoft SQL Server®, Exchange, SharePoint®, Active Directory®, Windowsシステムの状態のバックアップ
- Microsoft ExchangeデータベースとSharePointデータベースでアプリケーションの細かいデータ単位での復元を実現(New)
- iOS®モバイルデバイスとAndroidモバイルデバイスからのユーザーデータのバックアップ(New)
- Microsoft Office 365のメールボックスデータのバックアップ(New)
- VMware vSphere®/Microsoft Hyper-V/RHEV®/Linux KVM/Citrix XenServer®/Oracle® VM Server/Virtuozzo®のVMとコンテナのサポート
- 仮想マシンのファイルレベルの復元を改善(New)
- 異なるホスト間の仮想マシンでWAN最適化されたレプリケーションを実現(New)
- Acronis Cloud、自社クラウド基盤のストレージ、Microsoft Azure、Amazon S3、または他のサードパーティ製ストレージへのオフサイトバックアップが可能
- 初期バックアップ時と復元時にハードディスクの送付や受け取りが可能な初期シードサービスと大容量復元サービス(サービスプロバイダーによる提供)
- VMware ESXiとMicrosoft Hyper-Vのベアメタル復元により、包括的な保護を実現(New)
- Disk-to-Disk-to-Cloudのバックアップステージングをサポート
- エンドユーザー向けのセルフサービスバックアップモニタ
- 顧客側がアクティビティとアラートを一元的に表示することが可能
- シンプルなP2V、P2C、V2C、C2C移行(New)
- バックアップをVMとして実行することで、ローカル環境での迅速な復元を実現(New)

## サービスプロバイダー向け機能

- 顧客側でバックアップステータスと履歴を一元的に表示できる、操作しやすい管理画面
- クラウド管理画面からの遠隔エージェントアップデートとオプションの自動エージェントアップデート(New)
- カスタマイズメニューが豊富なホワイトラベル機能(New)
- マルチテナントサービスと複数のサービス提供階層
- ローカルストレージへのバックアップ機能を制御し、クラウドストレージの利用を促進(New)
- 購入リンクの埋め込みにより、顧客操作によるサービスアップグレードを実現
- カスタムのEULA(エンドユーザー向け使用許諾契約)と再販パートナー向け規約の提供をサポート
- ストレージとデバイスの容量/数の制限値の管理
- 試用版から本番への切り替えを自動化
- 多言語サポートにより、あらゆる市場への進出が可能
- RESTful APIとAPS Cloud Application Standard v2.0/1.2sを通じて、既存のシステムを統合
- Odin®, HostBill, Flexiant®, WHMCS, LabTech, Microsoft Azure Stack (New) との統合

## セキュリティ機能

- 2048ビットSSLによる管理通信の暗号化
- 転送中および保管中のAES-256データ暗号化
- IPアドレスフィルタリングによる管理画面へのログイン制御によりセキュリティを強化(New)

## 中堅中小企業がACRONIS BACKUP CLOUDを必要とする理由

ユーザーエラー、ハードウェア障害、セキュリティ違反やウイルス、デバイスの紛失や盗難、ソフトウェアエラー、データ漏えい、ソフトウェアやハードウェアのアップデートまたはアップグレードに関する問題などがあった場合、中堅中小企業はデータを保護しなければなりません。

中堅中小企業は、迅速な復元に対応するローカルバックアップ、および障害発生時に対応するクラウドバックアップの両方を備えたハイブリッドバックアップソリューションを必要としています。

中堅中小企業は、オンプレミス型バックアップソリューションの代わりに、コスト効率に優れたバックアップソリューションを求めています。

中堅中小企業はIT運用の負荷軽減と生産性の向上を求めています。

## 3つのサービス提供モデル

**Acronis Hosted** – 管理コンポーネントとクラウドストレージの両方をアクロニスのデータセンター上で提供します。サービスプロバイダーは初期投資を低く抑えてバックアップサービスを顧客に提供できます。

**Hybrid** – サービスプロバイダーの基盤上のストレージやサードパーティの提供するストレージを利用し、管理コンポーネントはアクロニスデータセンター上のものを利用します。

**Service Provider Hosted** – 管理コンポーネントとストレージの両方をサービスプロバイダーの自社基盤上で構築・管理することで、完全自社ブランドのバックアップサービスを提供できます。

詳細については、[www.acronis.com](http://www.acronis.com)を参照してください。